

北いわて栗研究会 栗の魅力発見講習会 開催要領

1 目 的

二戸地域では栗を産直での販売や家庭用として食するほか、菓子店等で活用されているが、管理されていない放棄果樹も多く、十分に活用されていない状況にある。

そこで、県外の栗産地の取組や栗と縄文文化のつながりについて学びながら、二戸地域の栗の魅力を再発見し、未利用資源の活用につなげることを目的として講習会を開催する。

2 主 催

岩手県北広域振興局農政部二戸農林振興センター

3 共 催

北いわて栗研究会

4 日 時

令和7年10月24日（金） 13：30～15：45

5 場 所

二戸地区合同庁舎 2階 2-A・B会議室（岩手県二戸市石切所荷渡6-3）

6 日程及び内容

13：00 ～ 13：30	受付・試食用栗の配布
13：30 ～ 13：35	開会
13：35 ～ 14：05	【第1部】研修報告 「県内における栗生産の現状」 二戸農林振興センター農業振興課 佐藤 遥斗
14：05 ～ 14：15	休憩
14：15 ～ 15：45	【第2部】講義 「栗をもっと知りたい～縄文の知恵とこれからの二戸へ～」 講師：株式会社小田喜商店 小田喜 保彦 氏
15：45	閉会

～株式会社小田喜商店について～

昭和30年頃に創業した、栗商品を専門的に取り扱っている企業。

茨城県笠間市岩間地方の生栗を使用し、甘露煮、渋皮煮、栗ペースト、栗菓子など、様々な製品を製造しているほか、卸や小売りも行っている。

小田喜保彦氏は、顧問として、栗製品の加工や製造に携わっている。

7 参集範囲

北いわて栗研究会員、生産者、市町村、JA新しいわて二戸営農経済センター、市町村商工会、産直、他